



たかつな

発行責任者 野澤 重徳

令和8年6月24日

～6月 校長講話「高綱中の探究」～

今日は1年生のみなさんの探究を紹介します。5月28日に「松本の魅力とはなんだろう？」というテーマで松本探訪をしてきました。事前に「どこに行くか?」「どんなインタビューをするか?」「どんなルートで巡るのか?」「何を食べるか?」などを班ごとに計画をたてていきました。当日は多くの生徒が上高地線を利用して松本駅に集合しました。保護者の方にもボランティアでそれぞれの駅のホームで人員確認をしていただきました。



これは松本城での様子です。海外の旅行者に自分の考えた英語でインタビューを試みています。最初はとても勇気がある様子で、ためらっていましたが、一度チャレンジしてみると少し自信がもてるようになり、いろいろな方に話しかけていました。また、インタビューをしやすい

場所も考えて、ベンチに座っている方などに話を聞きました。

「松本の好きなところは?」と聞くと「松本城や北アルプスが美しい」「コンパクトにまとまっている街で観光しやすい」「食べ物がおいしい。食べ物のいろどりが美しい」「寿司を握ってきたよ」などの答えが返ってきました。松本城には世界中から観光旅行で訪れているようです。特に北欧の方や東南アジアの方が多く訪れているそうです。

偶然にも丸ノ内中学校の3年生も探究の時間で、英語のアンケート用紙を持参してインタビューをしていました。記念に一緒に写真を撮りました。この日はグループごとにいろいろな場所で活動をしていたとのことでした。



この日の気温はとても暑くなり31℃を越えていました。松本の街中にある井戸の水をいくつもの井戸で飲むことができました。「冷たい!」「カルキ臭くない」と感じたみなさんも多くいました。

ナワテ通りも大勢の観光客がいました。行列のできる店もありました。ある鯛焼き屋さんでは地域の中学生在が来て、食べることを楽しんでくれるのはとても嬉しいと優しいお言葉をいただきました。また、偶然にも附属中学校の3年生が総合的な学習の時間で、ナワテ通り水場を綺麗に掃除している姿にも出会いました。グループでナワテ通りの魅力を探究しているとのことでした。

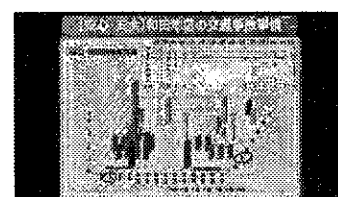
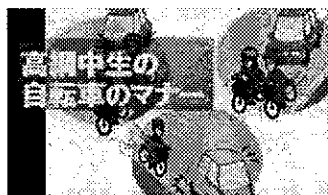
松本市博物館や美術館、あがたの森など…多くの場所で松本の魅力を発見してきました。各班で撮影したカメラの画像から松本の魅力を紹介します。中にはマンホールや自動販売機などに注目した班もありました。旧パルコだったところも、このように変わっていました。

1年生のみなさんは松本の魅力をいくつも発見したことと思います。今回の松本探訪をきっかけにして「おや?」とか「どうしてかなあ?」と思うことがあれば、ぜひ、それをさらに探究してみてください。また、その問いが高綱中の地域とつながっていくとさらにおもしろいと思います。

今後の学びに期待しています。

今日はもう一つ、みなさんに交通安全について、特に自転車の乗り方について話します。先日和田地区の地域づくり協議会があり、多くの町会長さんや警察の方と話をしてきました。その中で、地域の方が高綱中生の自転車の乗り方について、とても心配しているとの声をたくさんいただきました。特に登下校の時、広がって自転車に乗っていると指摘をいただきました。中には4列にもなっておしゃべりに夢中で、自動車や歩行者の迷惑になっていることもあるようです。自転車通学の人はこの話を聞いてどう思いましたか？この資料を見てください。

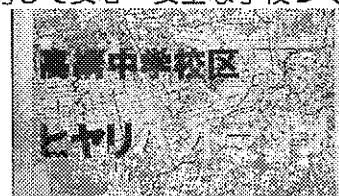
これは和田地区の昨年度の交通事故を表した地図です。昨年度、31件の人身事故が起きています。特に3月、5月、9月が多いですね。高綱中学校区の道路は臨空工業団地に通勤する車が約1日4000台あり、渋滞を避けて脇道や細い道にも入ってくる車も多いとのこと。



この資料は、交通事故が発生した時間と曜日を表しています。交通事故は登校時間帯の7時～8時に多く、下校時間帯の午後3時～7時に多いことがわかります。空港北交番の方によると脇道から出てくる時が一番多いそうです。この1年で物損事故だけで、794件あったそうです。この話を聞いて、みなさんはどんなことを感じましたか？近くの人と感じたことを話してみてください。

今月、自転車にのった本校の生徒が交通事故にあったばかりです。今日から、自転車は一列で乗ることを意識してください！そして、自分の命は自分で守ってください！

みなさんに提案をします。ここに、高綱中学校区の地図があります。みなさんが日頃、登下校で使っている道で危険だと思った場所に赤丸のシールを貼ってみてください。コメントがある人は付箋に書いて貼ってください。一学期中に生徒昇降口にこの地図を掲示しておきます。思いついた時にぜひ貼ってください。先日の協議会でも地域の方が危険だと感じた箇所をマーキングしました。それも示したいと思います。全校のみなさんと地域と連携して安心・安全な学校づくり地域づくりをしていきましょう。



～各学年の行事等～

○2学年「キャリア学習 工場見学」

5つのグループに分かれ、大久保及び臨空工業団地内の工場見学に行きました。自分たちの住む地域で、生活に役立つものが作られていることを学び、「働く」ということについて考えることができたようです。今後の職場体験学習等のキャリア学習に繋がる時間となりました。

○3学年「松本大学連携学習」

地域にある松本大学を訪れ、キャリア学習の一環として大学の先生の講義をお聞きしました。また、大学で活動している地域連携の取組事例を教えてください、地域について考えるきっかけとなりました。



～家庭学習について その3～

前号に続いて、生徒の学びがさらに高まっていくよう、家庭学習の在り方について、お知らせします。

中学校での学びは、単に知識を蓄えるだけでなく、自分に合った学習方法を見つけ、自らを律する力を養う大切な時期にあります。高綱中学校ではこれからの時代を生き抜く力を育むため、「指示された宿題をこなす」形から、生徒自身が「自分の学びを調整する」家庭学習への転換を図っております。（前々号より再掲）

3 生徒自身の学びの進捗を確認する機会

定期テスト（年間5回）だけでなく、授業内で行われる「小テスト」や「単元ごとの振り返り」を、自分の理解度を測る機会として設けています。これらの実施時期については各教科の授業で事前に周知されます。また、毎日ではありませんが、各教科で購入しているワークブックは、教科担任が定期的に進み具合を確認し、一人ひとりの取り組みをサポートします。

